

【研究に関するご質問・お問い合わせ先】

滋賀医科大学社会医学講座福祉保健医学部門

滋賀県大津市瀬田月輪町 TEL(077)548-2191

主任研究者	喜多 義邦
調査担当看護師	桂田 富佐子
担当事務	谷口 良子

患者様控え

「高島地域循環器病発症登録研究」

治療情報・長期健康状況把握に関する同意書

滋賀医科大学社会医学講座

福祉保健医学部門 喜多義邦 殿

私は「高島地域循環器病発症登録研究」（主任研究者 喜多義邦）の治療情報・長期健康状況把握に関して、その目的、方法、内容、利益及び不利益を含むことについて担当者から説明文書を用いて説明を受けました。

治療情報の把握、行政からの異動情報・長期健康状況を把握することについて理解しました。

また、同意した後であっても、いつでも同意を撤回できること、そのことによって何ら不利益を生じないことも説明を受け納得しました。

疑問があればいつでも質問できることについても説明を受けました。

私は、この研究に関して協力することに

同意します

同意しません

私は、この研究で収集された私の情報を共同研究に提供することについて

同意します

同意しません

(どちらかの□内にチェック印(レ)を入れてください。)

平成 年 月 日

氏名 \_\_\_\_\_ (署名)

または代理者 氏名 \_\_\_\_\_ 続柄 \_\_\_\_\_ (署名)

代理者の場合は 患者様氏名 [ \_\_\_\_\_ ]

「高島地域循環器病発症登録研究」

治療情報・長期健康状況把握に関する同意書

滋賀医科大学社会医学講座  
福祉保健医学部門 喜多義邦 殿

私は「高島地域循環器病発症登録研究」（主任研究者 喜多義邦）の治療情報・長期健康状況把握に関して、その目的、方法、内容、利益及び不利益を含むことについて担当者から説明文書を用いて説明を受けました。

治療情報の把握、行政からの異動情報・長期健康状況を把握することについて理解しました。

また、同意した後であっても、いつでも同意を撤回できること、そのことによって何ら不利益を生じないことも説明を受け納得しました。

疑問があればいつでも質問できることについても説明を受けました。

私は、この研究に関して協力することに

同意します                       同意しません

私は、この研究で収集された私の情報を共同研究に提供することについて

同意します                       同意しません

（どちらかの□内にチェック印（レ）を入れてください。

平成    年    月    日

氏名 \_\_\_\_\_（署名）

または代理人 氏名 \_\_\_\_\_ 続柄 \_\_\_\_\_（署名）

代理人の場合は 患者様氏名 [ \_\_\_\_\_ ]

「高島地域循環器病発症登録研究」

治療情報・長期健康状況把握に関する同意書

滋賀医科大学社会医学講座  
福祉保健医学部門 喜多義邦 殿

私は「高島地域循環器病発症登録研究」（主任研究者 喜多義邦）の治療情報・長期健康状況把握に関して、その目的、方法、内容、利益及び不利益を含むことについて担当者から説明文書を用いて説明を受けました。

治療情報の把握、行政からの異動情報・長期健康状況を把握することについて理解しました。

また、同意した後であっても、いつでも同意を撤回できること、そのことによって何ら不利益を生じないことも説明を受け納得しました。

疑問があればいつでも質問できることについても説明を受けました。

私は、この研究に関して協力することに

同意します  同意しません

私は、この研究で収集された私の情報を共同研究に提供することについて

同意します  同意しません

（どちらかの□内にチェック印（レ）を入れてください。

平成 年 月 日

氏名 \_\_\_\_\_（署名）

または代理人 氏名 \_\_\_\_\_ 続柄 \_\_\_\_\_（署名）

代理人の場合は 患者様氏名 [ \_\_\_\_\_ ]

患者様控え

## 同意撤回書

滋賀医科大学社会医学講座  
福祉保健医学部門 喜多義邦 殿

私は、「高島地域循環器病発症登録研究」（主任研究者 喜多義邦）の研究について協力することに同意しておりましたが、この度、その協力の同意を取り消します。

つきましては、当該研究中の治療情報及び退院後の長期健康状態把握についての情報の破棄・削除をしてください。

平成 年 月 日

氏名 \_\_\_\_\_ (署名)

または代理者 氏名 \_\_\_\_\_ 続柄 \_\_\_\_\_ (署名)

代理者の場合は 患者様氏名 [ \_\_\_\_\_ ]

署名者住所 〒 \_\_\_\_\_

記入欄の日付・署名をご確認のうえ、下記の研究責任者宛に郵送でお送りください。

注：複写式3枚綴りです。3枚ともすべてお送りください。

同意撤回書の送付先

〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月の輪町  
滋賀医科大学・社会医学講座福祉保健医学部門 喜多義邦 (キタ ヨシクニ)  
FAX077-543-3732 TEL077-548-2191

(以下は滋賀医科大学が記入します。情報の廃棄が完了後、本用紙の写しをお送りします。)

\_\_\_\_様の上記の情報の削除・無効化が全て完了したことをご報告申し上げます。

平成 年 月 日

滋賀医科大学・社会医学講座福祉保健医学部門

研究責任者： \_\_\_\_\_ (署名)

病 院 控 え

## 同 意 撤 回 書

滋賀医科大学社会医学講座  
福祉保健医学部門 喜多義邦 殿

私は、「高島地域循環器病発症登録研究」(主任研究者 喜多義邦)の研究について協力することに同意しておりましたが、この度、その協力の同意を取り消します。

つきましては、当該研究中の治療情報及び退院後の長期健康状態把握についての情報の破棄・削除をしてください。

平成 年 月 日

氏名 \_\_\_\_\_ (署名)

または代理人 氏名 \_\_\_\_\_ 続柄 \_\_\_\_\_ (署名)

代理人の場合は 患者様氏名 [ \_\_\_\_\_ ]

署名者住所 〒 \_\_\_\_\_

記入欄の日付・署名をご確認のうえ、下記の研究責任者宛に郵送でお送りください。

注：複写式3枚綴りです。3枚ともすべてお送りください。

同意撤回書の送付先

〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月の輪町  
滋賀医科大学・社会医学講座福祉保健医学部門 喜多義邦 (キタ ヨシクニ)  
F A X 077-543-3732 T E L 077-548-2191

(以下は滋賀医科大学が記入します。情報の廃棄が完了後、本用紙の写しをお送りします。)

ID [ \_\_\_\_\_ ]

\_\_\_\_\_ 様の上記の情報の削除・無効化が全て完了したことをご報告申し上げます。

平成 年 月 日

滋賀医科大学・社会医学講座福祉保健医学部門

研究責任者： \_\_\_\_\_ (署名)

滋賀医科大学控え

## 同意撤回書

滋賀医科大学社会医学講座  
福祉保健医学部門 喜多義邦 殿

私は、「高島地域循環器病発症登録研究」(主任研究者 喜多義邦)の研究について協力することに同意しておりましたが、この度、その協力の同意を取り消します。

つきましては、当該研究中の治療情報及び退院後の長期健康状態把握についての情報の破棄・削除をしてください。

平成 年 月 日

氏名 \_\_\_\_\_ (署名)

または代理者 氏名 \_\_\_\_\_ 続柄 \_\_\_\_\_ (署名)

代理者の場合は 患者様氏名 [ \_\_\_\_\_ ]

署名者住所 〒 \_\_\_\_\_

記入欄の日付・署名をご確認のうえ、下記の研究責任者宛に郵送でお送りください。

注：複写式3枚綴りです。3枚ともすべてお送りください。

同意撤回書の送付先

〒520-2192 滋賀県大津市瀬田月の輪町  
滋賀医科大学・社会医学講座福祉保健医学部門 喜多義邦 (キタ ヨシクニ)  
FAX077-543-3732 TEL077-548-2191

-----  
(以下は滋賀医科大学が記入します。情報の廃棄が完了後、本用紙の写しをお送りします。)

\_\_\_\_\_  
様の上記の情報の削除・無効化が全て完了したことをご報告申し上げます。

平成 年 月 日

滋賀医科大学・社会医学講座福祉保健医学部門

研究責任者： \_\_\_\_\_ (署名)

資料6 病院連絡票

この票は滋賀医科大学「高島地域循環器病発症登録研究」の為のものです。

記入後は看護部長室までお届けくださいますようお願いいたします。

平成 年 月 日

## 連 絡 票

下記の通り調査研究協力の依頼をしましたので、連絡します

病 棟 名	
患 者 氏 名	
カ ル テ 番 号	
病 名	
説明文を渡した日	

報告者名 \_\_\_\_\_

### Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表

研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌(欧文誌)

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Nakamura K, Okamura T, Kanda H, Hayakawa T, <u>Okayama A</u> , Ueshima H	Medical costs of obese Japanese: a 10-year follow-up study of National Health Insurance in Shiga, Japan	Eur J Public Health	印刷中		2007
Kimura R, Kokubo Y, Miyashita K, Otsubo R, Nagatsuka K, Otsuki T, Sakata T, Nagura J, <u>Okayama A</u> , Minematsu K, Naritomi H, Honda S, Sato K, Tomoike H, Miyata T	Polymorphisms in vitamin K-dependent gamma-carboxylation-related genes influence interindividual variability in plasma protein C and protein S activities in the general population	Int J Hematol	84(5)	387-97	2006
Yamazaki H, <u>Okayama A</u> , Imai N, Guengerich FP, Shimizu M	Inter-individual variation of cytochrome P4502J2 expression and catalytic activities in liver microsomes from Japanese and Caucasian populations	Xenobiotica	36(12)	1201-9	2006
Hozawa A, Murakami Y, Okamura T, Kadowaki T, Nakamura K, Hayakawa T, Kita Y, Nakamura Y, <u>Okayama A</u> , Ueshima H; The NIPPON DATA80 Research Group	Relation of adult height with stroke mortality in Japan: NIPPON DATA80	Stroke	38(1)	22-6	2007
Nakamura K, Okamura T, Kanda H, Hayakawa T, <u>Okayama A</u> , Ueshima H; for the Health Promotion Research Committee of the Shiga National Health Insurance Organizations	Medical costs of individuals with proteinuria: A 10-year follow-up study of National Health Insurance in Shiga, Japan	Publi Health	121(3)	174-6	2007
Nakamura K, Okamura T, Kanda H, Hayakawa T, <u>Okayama A</u> , Ueshima H	Health Promotion Research Committee of the Shiga National Health Insurance Organizations. Medical costs of patients with hypertension and/or diabetes: A 10-year follow-up study of National Health Insurance in Shiga, Japan	J Hypertens	24(11)	2305-9	2006
Kadowaki T, Watanabe M, <u>Okayama A</u> , Hishida K, Okamura T, Miyamatsu N, Hayakawa T, Kita Y, Ueshima H	Continuation of smoking cessation and following weight change after intervention in a healthy population with high smoking prevalence	J Occup Health	48(5)	402-6	2006

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Kimura R, Miyashita K, <u>Kokubo Y</u> , Akaiwa Y, Otsubo R, Nagatsuka K, Otsuki T, <u>Okayama A</u> , <u>Minematsu K</u> , <u>Naritomi H</u> , Honda S, Tomoike H, Miyata T	Genotypes of vitamin K epoxide reductase, gamma-glutamyl carboxylase, and cytochrome P450 2C9 as determinants of daily warfarin dose in Japanese patients	Thromb Res	印刷中		2006
Hozawa A, Okamura T, Kadowaki T, Murakami Y, Nakamura K, Hayakawa T, Kita Y, Nakamura Y, <u>Okayama A</u> , Ueshima H; The NIPPON DATA90 Research Group	Gamma-Glutamyltransferase predicts cardiovascular death among Japanese women	Atherosclerosis	印刷中		2006
Kimura R, Sakata T, <u>Kokubo Y</u> , Okamoto A, <u>Okayama A</u> , Tomoike H, Miyata T	Plasma protein S activity correlates with protein S genotype but is not sensitive to identify K196E mutant carriers	J Thromb Haemost	4(9)	2010-3	2006
Takeda Y, Kawachi I, Yamagata Z, Hashimoto S, Matsumura Y, Oguri S, <u>Okayama A</u>	The impact of multiple role occupancy on health-related behaviours in Japan: differences by gender and age	Public Health.	120(10)	966-75	2006
Tashiro K, Ogata K, Goto Y, Taniwaki T, <u>Okayama A</u> , Kira J, Tobimatsu S	EEG findings in early-stage corticobasal degeneration and progressive supranuclear palsy: a retrospective study and literature review	Clin Neurophysiol	117(10)	2236-42	2006
Omama S, Yoshida Y, Ogawa A, Onoda T, <u>Okayama A</u>	Differences in circadian variation of cerebral infarction, intracerebral haemorrhage and subarachnoid haemorrhage by situation at onset	J Neurol Neurosurg Psychiatry	77(12)	1345-9	2006
Umekita K, Takajo I, Miyauchi S, Tsurumura K, Ueno S, Kusumoto N, Kai Y, Kuroki M, Sasaki T, <u>Okayama A</u>	[18F]fluorodeoxyglucose positron emission tomography is a useful tool to diagnose the early stage of Takayasu's arteritis and to evaluate the activity of the disease	Mod Rheumatol	16(4)	243-7	2006

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Okai I, Nakamura Y, Okamura T, <u>Okayama A</u> , Hayakawa T, Kita Y, Ueshima H Nippon Data80 Research Group	Body mass index and risk of stroke mortality among a random sample of Japanese adults: 19-year follow-up of NIPPON DATA80	Cerebrovasc Dis.	22(5-6)	409-15	2006
Nakamura Y, Yamamoto T, Okamura T, Kadowaki T, Hayakawa T, Kita Y, Saitoh S, <u>Okayama A</u> , Ueshima H; The NIPPON DATA 80 Research Group	Combined cardiovascular risk factors and outcome: NIPPON DATA80, 1980-1994.	Circ J	70(8)	960-4	2006
Nakamura K, Okamura T, Hayakawa T, Kadowaki T, Kita Y, Ohnishi H, Saitoh S, Sakata K, <u>Okayama A</u> , Ueshima H; The NIPPON DATA90 Research Group	Chronic kidney disease is a risk factor for cardiovascular death in a community-based population in Japan: NIPPON DATA90	Circ J	70(8)	954-9	2006
Nakamura K, Okamura T, Hayakawa T, Kadowaki T, Kita Y, <u>Okayama A</u> , Ueshima H; NIPPON DATA 90 Research Group	Electrocardiogram screening for left high R-wave predicts cardiovascular death in a Japanese community-based population: NIPPON DATA90	Hypertens Res (Erratum in)	29(5) 29(10)	353-60 833	2006 2006
Iwai N, Kajimoto K, <u>Kokubo Y</u> , <u>Okayama A</u> , Miyazaki S, <u>Nonogi H</u> , Goto Y, Tomoike H	Assessment of genetic effects of polymorphisms in the MCP-1 gene on serum MCP-1 levels and myocardial infarction in Japanese	Circ J	70(7)	805-9	2006
Tanaka H, Yamato H, Tanaka T, Kadowaki T, Okamura T, Nakamura M, <u>Okayama A</u> , Ueshima H; HIPOP-OHP research group	Effectiveness of a low-intensity intra-worksite intervention on smoking cessation in Japanese employees: a three-year intervention trial	J Occup Health	48(3)	175-82	2006
Kamide K, <u>Kokubo Y</u> , Hanada H, Nagura J, Yang J, Takiuchi S, Tanaka C, Banno M, Miwa Y, Yoshii M, Matayoshi T, Yasuda H, Horio T, <u>Okayama A</u> , Tomoike H, Kawano Y, Miyata T	Genetic variations of HSD11B2 in hypertensive patients and in the general population, six rare missense/frameshift mutations	Hypertens Res	29(4)	243-52	2006

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Takabayashi S, Umeki K, Yamamoto E, Suzuki T, <u>Okayama A</u> , Katoh H	A novel hypothyroid dwarfism due to the missense mutation Arg479Cys of the thyroid peroxidase gene in the mouse	Mol Endocrinol	20(10)	2584-90	2006
Miura K, Nakagawa H, Ueshima H, <u>Okayama A</u> , <u>Saitoh S</u> , Curb JD, Rodriguez BL, Sakata K, Okuda N, Yoshita K, Stamler J; INTERMAP Research Group; INTERLIPID Research Group	Dietary factors related to higher plasma fibrinogen levels of Japanese-american in hawaii compared with Japanese in Japan	Arterioscler ThrombVasc Biol	26(7)	1674-9	2006
Birmann BM, Mueller NE, <u>Okayama A</u> , Hsieh CC, Tsubouchi H, Harn D, Stuver SO	Patterns of serum type 1 and type 2 immune markers in healthy carriers of HTLV-I	J Med Virol.	78(6)	847-52	2006
Aratake Y, Nomura H, Kotani T, Marutsuka K, Kobayashi K, Kuma K, Miyauchi A, <u>Okayama A</u> , Tamura K	Coexistent Anaplastic and Differentiated Thyroid Carcinoma	Am J Cl in Pathol.	125(3)	399-406	2006
Tamaki J, Ueshima H, Hayakawa T, Choudhury SR, Kodama K, Kita Y, <u>Okayama A</u> , NIPPON DATA80 Research Group	Effect of conventional risk factors for excess cardiovascular death in men: NIPPON DATA80	Circ J.	70(4)	370-5	2006
Nakamura K, Okamura T, Kanda H, Hayakawa T, Kadowaki T, <u>Okayama A</u> , Ueshima H; Health Promotion Research Committee of the Siga National Insurance Organizations	Impact of hypertension on medical economics: A 10-year follow-up study of national health insurance in Shiga, Japan	Hypertens Res.	28(11)	859-64	2005
Okamura T, Tanaka H, Miyamatsu N, Hayakawa T, Kadowaki T, Kita Y, Nakamura Y, <u>Okayama A</u> , Ueshima H; the NIPPON DATA80 research group	The relationship between serum total cholesterol and all-cause or cause - specific mortality in a 17.3-year study of a Japanese cohort	Atherosclerosis.	190(1)	216-23	2007

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Sugiyama S, Hirota H, Kimura R, <u>Kokubo Y</u> , Kawasaki T, Suehisa E, <u>Okayama A</u> , Tomoike H, Hayashi T, Nishigami K, Kawase I, Miyata T	Haplotype of thrombomodulin gene associated with plasma thrombomodulin level and deep vein thrombosis in the Japanese population	Thromb Res	119(1)	35-43	2007
Nakayama A, <u>Okayama A</u> , Hashida M, Yamamoto Y, Takebe H, Ohnaka T, Tanaka T, Imai S	Development of a routine laboratory direct detection system of staphylococcal enterotoxin genes	J MedMicrobiol	55 (Pt 3)	273-7	2006
<u>Okayama A</u> , Kadowaki T, Okamura T, Hayakawa T, Ueshima H; The NIPPON DATA80 Research Group	Age-specific effects of systolic and diastolic blood pressures on mortality due to cardiovascular diseases among Japanese men (NIPPON DATA80)	J Hypertens	24(3)	459-62	2006
Taniwaki T, <u>Okayama A</u> , Yoshiura T, Togao O, Nakamura Y, Yamasaki T, Ogata K, Shigeto H, Ohyagi Y, Kira J, Tobimatsu S	Functional network of the basal ganglia and cerebellar motor loops in vivo: different activation patterns between self-initiated and externally triggered movements	Neuroimage	31(2)	745-53	2006
Kimura R, Honda S, Kawasaki T, Tsuji H, Madoiwa S, Sakata Y, Kojima T, Murata M, Nishigami K, Chiku M, Hayashi T, <u>Kokubo Y</u> , <u>Okayama A</u> , Tomoike H, Ikeda Y, Miyata T	Protein S-K196E mutation as a genetic risk factor for deep vein thrombosis in Japanese patients	Blood	107(4)	1737-8	2006
Kadowaki T, Kanda H, Watanabe M, <u>Okayama A</u> , Miyamatsu N, Okamura T, Hayakawa T, Hishida K, Kita Y, Ueshima H	Are comprehensive environmental changes as effective as health education for smoking cessation?	Tob Control	15(1)	26-9	2006
Kamide K, Yang J, <u>Kokubo Y</u> , Takiuchi S, Miwa Y, Horio T, Tanaka C, Banno M, Nagura J, <u>Okayama A</u> , Tomoike H, Kawano Y, Miyata T	A novel missense mutation, F826Y, in the mineralocorticoid receptor gene in Japanese hypertensives : its implications for clinical phenotypes	Hypertens Res	28(9)	703-9	2005

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Nishi N, Ogurii S, Onoda T, Nohara M, Inoue H, <u>Okayama A</u>	Knowledge of smoking-related risks and opinions on tobacco control by smoking status and education level in Japan	Nippon Koshu Eisei Zasshi	52(11)	962-70	2005
Elliott P, Stamler J, Dyer AR, Appel L, Dennis B, Kesteloot H, Ueshima H, <u>Okayama A</u> , Chan Q, Garside DB, Zhou B	Association between protein intake and blood pressure: the INTERMAP Study	Arch Intern Med	166(1)	79-87	2006
Saito I, Okamura T, Fukuhara S, Tanaka T, Suzukamo Y, <u>Okayama A</u> , Ueshima H	A cross-sectional study of alcohol drinking and health-related quality of life among male workers in Japan	J Occup Health.	47(6)	496-53	2005
Nakamura K, Okamura T, Kanda H, Hayakawa T, <u>Okayama A</u> , Ueshima H ; Health Promotion Research Committee of the Shiga National Health Insurance Organizations	The value of combining serum alanine aminotransferase levels and body mass index to predict mortality and medical costs : a 10-year follow-up study of National Health Insurance in Shiga, Japan	J Epidemiol	16(1)	15-20	2006
aniguchi Y, Nosaka K, Yasunaga J, Maeda M, Mueller N, <u>Okayama A</u> , Matsuoka M	Silencing of human T-cell leukemia virus type gene transcription by epigenetic mechanisms	Retrovirology	2	64	2005
<u>Okayama A</u>	Natural history of human T-lymphotropic virus type 1 (HTLV-1) infection	Rinsho Byori	53(9)	837-44	2005
Ohsawa M, <u>Okayama A</u> , Sakata K, Kato K, Itai K, Onoda T, Ueshima H	Rapid increase in estimated number of persons with atrial fibrillation in Japan : an analysis from national surveys on cardiovascular diseases in 1980, 1990 and 2000	J Epidemiol	15(5)	194-6	2005
Dewan MZ, Uchihara JN, Terashima K, Honda M, Sata T, Ito M, Fujii N, Uozumi K, Tsukasaki K, Tomonaga M, Kubuki Y, <u>Okayama A</u> , Toi M, Mori N, Yamamoto N	Efficient intervention of growth and infiltration of primary adult T-cell leukemia cells by an HIV protease inhibitor, ritonavir	Blood	107(2)	716-24	2005

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Uno T , Kobayashi E, Suwazono Y, Okubo Y, Miura K , Sakata K, <u>Okayama A</u> , Ueshima H , Nakagawa H , Nogawa K	Health effects of cadmium exposure in the general environment in Japan with special reference to the lower limit of the benchmark dose as the threshold level of urinary cadmium	Scand J Work Environ Health	31(4)	307-15	2005
Tanihara S, Hayakawa T, Oki I , Nakamura Y, Sakata K, <u>Okayama A</u> , Fujita Y , Ueshima H ; NIPPON DATA Research Group	Proteinuria is a prognostic marker for cardiovascular mortality: NIPPON DATA 80, 1980-1999	J Epidemiol	15(4)	146-53	2005
Horibe H , Kasagi F, Kagaya M, MatsutaniY, <u>Okayama A</u> , UeshimaH ; The NIPPON DATA80 Research Group; Working Group of Electrocardiographic Coding for the National Survey of Circulatory Disorders, 1980	A nineteen-year cohort study on the relationship of electrocardiographic findings to all cause mortality among subjects in the national survey on circulatory disorders, NIPPON DATA80	J Epidemiol	15(4)	125-34	2005
<u>Nakamura M</u> , Sakai T, Osawa M, Onoda T, Yonezawa S, <u>Okayama A</u> , Hiramori K	Comparison of positive cases for B-type natriuretic peptide and ECG testing for identification of precursor forms of heart failure in an elderly population	Int Heart J	46(3)	477-87	2005
Segawa T, <u>Nakamura M</u> , Itai K , Onoda T, <u>Okayama A</u> , Hiramori K	Plasma B-type natriuretic peptide levels and risk factors for congestive heart failure in a Japanese general population	Int Heart J	46(3)	465-75	2005
Shimizu T, <u>Okayama A</u> , Inoue T, Takeda K	Analysis of gene expression during staurosporine-induced neuronal differentiation of human prostate cancer cells	Oncol Rep	14(2)	441-8	2005
Yang J , Kamide K , <u>Kokubo Y</u> ,Takiuchi S, Tanaka C , Banno M , MiwaY, Yoshii M, Horio T, <u>OkayamaA</u> , Tomoike H, Kawano Y, Miyata T	Genetic variations of regulator of G-protein signaling 2 in hypertensive patients and in the general population	J Hypertens	23(8)	1497-505	2005

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Watanabe M , Ohsugi T, Shoda M , Ishida T, Aizawa S, Maruyama- Nagai M , Utsunomiya A, Koga S , Yamada Y, Kamihira S, <u>Okayama A</u> , Kikuchi H , Uozumi K, Yamaguchi K , HigashiharaM , Umezawa K, Watanabe T, Horie R	Dual targeting of transformed and untransformed HTLV-1-infected T cells by DHMEQ, a potent and selective inhibitor of NF-kappaB, as a strategy forchemoprevention and therapy of adult T-cell leukemia	Blood	106(7)	2462-71	2005
Ohsawa M, Kato K, Itai K, Onoda T, Konda R, Fujioka T, Nakamura M, <u>Okayama A</u> ; KAREN Study Group	Cardiovascular risk factors in hemodialysis patients: results from baseline data of kaleidoscopic approaches to patients with end-stage renal disease study	J Epidemiol	15(3)	96-105	2005
Ohsawa M, <u>Okayama A</u> , <u>Nakamura M</u> , Onoda T, Kato K, Itai K, Yoshida Y, Ogawa A, Kawamura K, Hiramori K	CRP levels are elevated in smokers but unrelated to the number of cigarettes and are decreased by long-term smoking cessation in male smokers	Prev Med	41(2)	651-6	2005
Okamura T, Hayakawa T, Kadowaki T, Kita Y, <u>Okayama A</u> , Ueshima H ; NIPPON DATA90 Research Group	The inverse relationship between serum high-density lipoprotein cholesterol level and all-cause mortality in a 9.6-year follow-up study in the Japanese general population	Atheroscler -sis	184(1)	143-50	2006
Doi K, Wu X, Taniguchi Y, Yasunaga J , Satou Y, <u>Okayama A</u> , Nosaka K, Matsuoka M	Preferential selection of human T-cell leukemia virus type I provirus integration sites in leukemic versus carrier states	Blood	106(3)	1048-53	2005
Kamide K, Kokubo Y, Yang J , Tanaka C, Hanada H , Takiuchi S, Inamoto N, Banno M , Kawano Y, <u>Okayama A</u> , Tomoike H, Miyata T	Hypertension susceptibility genes on chromosome 2p24-p25 in a general Japanese population	J Hypertens	23(5)	955-60	2005
Kokame K, Nobe Y, <u>Kokubo Y</u> , <u>Okayama A</u> , Miyata T	FRETS-VWF73, a first fluorogenic substrate for ADAMTS13 assay	Br J Haematol	129(1)	93-100	2005

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Yoshida M , <u>Kita Y</u> , Nakamura Y, Nozaki A, <u>Okayama A</u> , Sugihara H, Kasamatsu T, Hirose K, Kinoshita , Ueshima H	Incidence of acute myocardial infarction in Takashima, Shiga, Japan	Circ J	69(4)	404-8	2005
Nishi N, Kurosawa M, Nohara M, Oguri S, Chida F, Otsuka K, Sakai A, <u>Okayama A</u>	Knowledge of and attitudes toward suicide and depression among Japanese in municipalities with high suicide rates	J Epidemiol	15(2)	48-55	2005
Tanaka G, <u>Okayama A</u> , Watanabe T, Aizawa S, Stuver S, Mueller N, Hsieh CC, Tsubouchi H	The clonal expansion of human T lymphotropic virus type 1-infected T cells: a comparison between seroconverters and long-term carriers	J Infect Dis	191(7)	1140-7	2005
Nakamura Y , Ueshima H, Okamura T, Kadowaki T, Hayakawa T, <u>Kita Y</u> , Tamaki S, <u>Okayama A</u> ; NIPPON DATA80 Research Group	Association between fish consumption and all-cause and cause-specific mortality in Japan : NIPPON DATA80, 1980-99	Am J Med	118(3)	239-45	2005
Miyamatsu N , Kadowaki T, Okamura T, Hayakawa T, <u>Kita Y</u> , <u>Okayama A</u> , Nakamura Y, Oki I, Ueshima H	Different effects of blood pressure on mortality from stroke subtypes depending on BMI levels: a 19-year cohort study in the Japanese general population- NIPPON DATA80	J Hum Hypertens	19(4)	285-91	2005
Kubuki Y , Suzuki M , Sasaki H, Toyama T, Yamashita K, Maeda K, Ido A, Matsuoka H , <u>Okayama A</u> , Nakanishi T, Tsubouchi H	Telomerase activity and telomere length as prognostic factors of adult T-cell leukemia	Leuk Lymphoma	46(3)	393-9	2005
Ohsawa M, <u>Okayama A</u> , Nakamura M, Onoda T, Kato K , Itai K , Yoshida Y , <u>Ogawa A</u> , Kawamura K, Hiramori K	CRP levels are elevated in smokers but unrelated to the number of cigarettes and are decreased by long-term smoking cessation in male smokers	Preventive Medicine	41	651-6	2005
Omama S, Yoshida Y, <u>Ogawa A</u> , Onoda T , <u>Okayama A</u>	Differences in circadian variation of cerebral infarction, intracerebral haemorrhage and subarachnoid haemorrhage by situation at onset	JNNP	77	1345- 1349	2006

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
<u>Kita Y</u> , Tanvir Chowdhury Turin, Nahid Rumana, Sugihara H, Morita Y, Hirose K, <u>Okayama A</u> , Nakamura Y, Ueshima H.	Surveillance and measuring trends of stroke in Japan : Takashima Stroke Registry (1998-present)	International Journal of Stroke	Vol. 2	1-3	2007
Fujita M, Minamino T, Asanuma H, Sanada S, Hirata A, Wakeno M, Myoishi M, Okuda H, Ogai A, Okada K, Tsukamoto O, Koyama H, Hori M, <u>Kitakaze M</u>	Aldosterone nongenomically worsens ischemia via protein kinase C-dependent pathways in hypoperfused canine hearts	Hypertension	46(1)	113-7	2005
Li Y, Minamino T, Tsukamoto O, Yujiri T, Shintani Y, Okada K, Nagamachi Y, Fujita M, Hirata A, Sanada S, Asanuma H, Takashima S, Hori M, Johnson GL, <u>Kitakaze M</u>	Ablation of MEK kinase 1 suppresses intimal hyperplasia by impairing smooth muscle cell migration and urokinase plasminogen activator expression in a mouse blood-flow cessation model	Circulation	111(13)	1672-8	2005
Sanada S, Asanuma H, Minamino T, Node K, Takashima S, Okuda H, Shinozaki Y, Ogai A, Fujita M, Hirata A, Kim J, Asano Y, Mori H, Tomoike H, Kitamura S, Hori M, <u>Kitakaze M</u>	Optimal windows of statin use for immediate infarct limitation: 5'-nucleotidase as another downstream molecule of phosphatidylinositol 3-kinase	Circulation	110(15)	2143-9	2004
Nagamachi Y, Nakatani T, Yutani C, Ozawa K, Ogawa S, Tomoike H, Hori M, <u>Kitakaze M</u>	Prolonged endoplasmic reticulum stress in hypertrophic and failing heart after aortic constriction: possible contribution of endoplasmic reticulum stress to cardiac myocyte apoptosis	Circulation	110(6)	705-12	2004
Liao Y, Asakura M, Takashima S, Ogai A, Asano Y, Shintani Y, Minamino T, Asanuma H, Sanada S, Kim J, Kitamura S, Tomoike H, Hori M, <u>Kitakaze M</u>	Celiprolol, avasodilatory beta-blocker, inhibits pressure overload-induced cardiac hypertrophy and prevents the transition to heart failure via nitric oxide-dependent mechanisms in mice	Circulation	110(6)	692-9	2004

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Sanada S, Asanuma H, Tsukamoto O, Minamino T, Node K, Takashima S, Fukushima T, Ogai A, Shinozaki Y, Fujita M, Hirata A, Okuda H, Shimokawa H, Tomoike H, Hori M, <u>Kitakaze M</u>	Protein kinase A as another mediator of ischemic preconditioning independent of protein kinase C	Circulation	110(1)	51-7	2004
<u>Kokubo Y</u> , Tomoike H, Tanaka C, Banno M, Okuda T, Inamoto N, Kamide K, Kawano Y, Miyata T	Association of Sixty-one Non-synonymous Polymorphisms in Forty-one Hypertension Candidate Genes with Blood Pressure Variation and Hypertension	Hypertens Res	29	611-9	2006
Iso H, Kobayashi M, Ishihara J, Sasaki S, Okada K, <u>Kita Y</u> , <u>Kokubo Y</u> , Tsugane S; JPHC Study Group	Intake of fish and n3 fatty acids and risk of coronary heart disease among Japanese: the Japan Public Health Center-Based (JPHC) Study CohortI	Circulation	113(2)	195-202	2006
Kim J, Nakatani S, Hashimura K, Komamura K, Kanzaki H, Asakura M, Asanuma H, <u>Kokubo Y</u> , Tomoike H, <u>Kitakaze M</u>	Abnormal glucose tolerance contributes to the progression of chronic heart failure in patients with dilated cardiomyopathy	Hypertens Res	29	775-82	2006
Kimura R, <u>Kokubo Y</u> , Miyashita K, Otsubo R, Nagatsuka K, Otsuki T, Sakata T, Nagura J, <u>Okayama A</u> , <u>Minematu K</u> , <u>Naritomi H</u> , Honda S, Sato K, Tomoike H, Miyata T	Polymorphisms in vitamin K-dependent gamma-carboxylation-related genes influence interindividual variability in plasma protein C and protein S activities in the general population	Int J Hema tol	84	387-97	2006